

會 々

○この頃の世相はまことに、大きな問題が多いことでもとより無関心ではいられません。平和論とか憲法論とかには、充分公正な心構えを以ていなくてはなりません。そのためには新聞紙でも雑誌でもラジオでも、出来るだけ参考して平静な判断力を持つているようにしなくては、国民としての心がけを欠くものです。

世界の大きな出来事を知らないで過すような不用意はゆるされなことです。
○判断の誤りは、無智と狹隘とから起ると共に、気分の過度な興奮からも起ります。平生幼児に接するのを職としているものはまさかに、極端な激情や破かい的な考え方を、其の仕事の上に直接に反映させたりすることはありませんが、その気分の影響は与えられないといえません。正しき曲げることとは許されませんが、根本の気分は常に穩健中正をねらいとしていきたいものです。

○殊に、幼児は極端と知らず、偏ばを偏ばと知らず、その方に傾き易いものです。そういうことに一応の分別がついているものでも、誤謬に誘われ易いものです。幼児達無心のものに、当人が判断のつかないことを影きようさせたりするのは、この上もなく不都合なことです。

○この頃の世相をありのままに伝えている新聞やラジオには、所謂市井の出来事の中に、道徳に反し、常識に反したようなこと殊に、残忍極まることや、卑わい甚しいことが、毎日のように目に耳に触れて困ります。そういうことも、社会のニュースとして、たゞ目を覆い耳をふさいではいられませんが、そういうことの興味に惹かされて健全な常の心を失わせられるようになることは、気をつけなくてはなりません。そういうニュースの中には見出しだけで閉ぢておいて、朝の気もちを粗雑にしない方がいいことがあり勝ちです。少くも、幼稚園なり保育所なり、子供のくにに來ているときは、決して話したくないものです。そういう世相の中には、深く世を憂いなくては

ならぬようなこともありましようが、幼児保育とは距離も遠いことです。保育者としての心の波は、いつも清く平かに保つて、乱されないように心懸けましよう。

幼児の教育 第三卷 第七号

昭和二十七年七月二十日発行 定価 金五拾円

東京都中野区千光前町一〇

編集兼 倉 橋 惣 三

発行者 倉 橋 惣 三

東京都文京区大塚町三十五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田神保町二ノ四

発売所 株式会社 フレーベル館

振替東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他はすべて發賣所「フレーベル館宛」に願います。